

調達管理番号・案件名
26a00184_全世界2026年度案件別外部事後評価パッケージⅡ-3(ギニア、マダガスカル、ブルキナファソ、セネガル)(一般競争入札(総合評価落札方式－ランブサム型))

質問と回答は以下のとおりです。

2026年7月17日

質問番号	ページ	項目	質問内容	回答
1	28	(オ)誰一人取り残さない(Leave No One Behind: LNOB)の視点について:	P28とP33に以下の記載がありますが、本件とは関係のない情報と考えても問題ないでしょうか。「本事業は公平な社会参加から取り残されている人々の<エンパワーメント>を目指した案件であり、最終受益者として訓練生が想定される。その中でも特に女性や国内避難民、元兵士の訓練生については、事業効果から取り残されやすいと考えられる。本事後評価で各評価項目を確認するにあたっては、外部事後評価レファレンスの別添 7「LNOB の視点に立った事後評価」も参照しながら、そうした取り残されやすい受益者へも公平に裨益したか、既存資料および実施機関へのヒアリング、統計データ、受益者等への定性調査から確認できる範囲で検討すること。」	ご理解のとおりです。下記のとおり訂正させていただきます。 P.28「(オ)誰一人取り残さない(Leave No One Behind:LNOB)の視点について 本事業の最終受益者として、広くアンタナナリボ州およびトアマシナ州地域の住民が想定されるが、国内の物流活性化に資するインフラ事業である本案件の特性に鑑み、具体的に取り残されやすい受益者の指定は行わない。」 P.33「(オ)誰一人取り残さない(Leave No One Behind:LNOB)の視点について 本事業の最終受益者として広く2州の生徒が想定されるが、その中でも特に女性については、事業効果から取り残されやすいと考えられる。本事後評価で各評価項目を確認するにあたっては、事後評価レファレンス(別添7)「LNOBの視点に立った事後評価」も参照しながら、そうした取り残されやすい受益者へも公平に裨益したか、既存資料および評価6基準で実施する定性的効果の調査(事業関係者や受益者へのインタビュー等)で確認できる範囲で検討すること。」
2	28	第3条 実施方針及び留意事項 (9)各評価案件の評価実施方針・対象範囲 ③ マダガスカル「国道二号線(アンタナナリボートアマシナ間)におけるマングル橋及びアンツァパザナ橋改修計画」 P.28 (オ)誰一人取り残さない(Leave No One Behind:LNOB)の視点について 及び ⑤ ブルキナファソ「第五次小学校建設計画」 P.33 (オ)誰一人取り残さない(Leave No One Behind:LNOB)の視点について	特記仕様書の左記2か所の1点目の記載は、当該案件の内容に当てはまらないように見受けられますが、誤記載でしょうか。	ご指摘のとおりです。詳細は上記質問をご確認ください。
3	49	3. 経費積算に係る留意事項 (5)旅費(航空費)について	中東情勢の影響で、一部の中東經由経路の利用に制限がある状況が続いておりますが、予定価格は、この状況が継続することを前提に、これら以外の経路を想定して積算されていますでしょうか。	JICAの旅費の積算に関しては、通常時における正規割引運賃のうち、払い戻し不可・日程変更不可の条件が厳しいものも含めて最安値のものを基準とし、やむを得ずキャンセルする場合の買い替え対応や変更手数料の費用として航空費の総額の10%を「買替対応費用」として加算して計上する想定です。

以上